



平成26年8月8日
海上保安庁

海の事故ゼロキャンペーンの実施結果について（速報）

7月16日（水）から31日（木）までの間、「海難ゼロへの願い」をスローガンに、

- 1 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進
- 2 プレジャーボート発航前点検の徹底
- 3 ライフジャケットの常時着用等自己救命策確保の徹底

を重点事項として、官民一体となって全国海難防止強調運動<海の事故ゼロキャンペーン>を実施しました。

【実施状況】

(1) 各種行事（464回実施、347、218人参加）

一日船長・海上保安官等からの海難防止の呼びかけや、港まつり等のイベントに併せた巡視船体験航海、テレビ放送を通じた周知等により広く啓発活動を実施しました。



【一日海上保安官による周知活動】



【テレビ放送を通じた周知活動】



【周知用ポスター】

(2) 訪船指導 (5, 346隻に実施)

海上安全指導員や関係行政機関等と連携・協力し、プレジャーボート、漁船等に対し、海難防止リーフレットの配布等により、船舶の安全運航等に関する指導を実施しました。



【海上安全指導員(民間ボランティア)との連携】



【関係行政機関との連携】

(3) 海難防止講習会等 (369回開催、25,343人受講)

海事関係者を対象に、海難防止に関する知識・技術の習得及び向上を目的とした海難防止講習会や、青少年を対象に海浜事故防止に関する基本的事項や海洋及び船舶に関する基礎知識等の習得を目的とした海上安全教室を開講しました。



【海難防止講習会】



【海上安全教室】